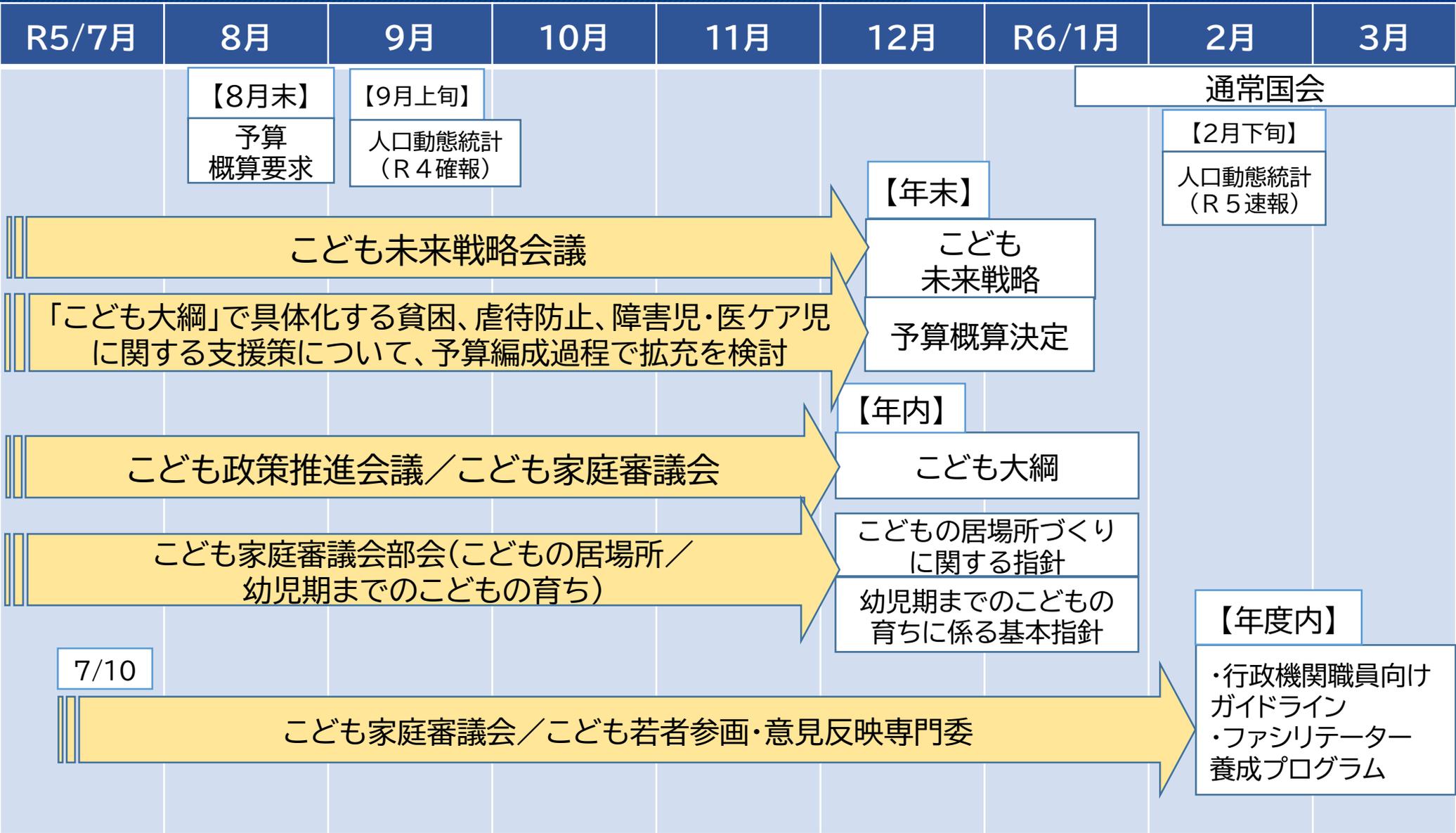


# こども・子育て政策について 【国の動きと道の取組】

北海道保健福祉部

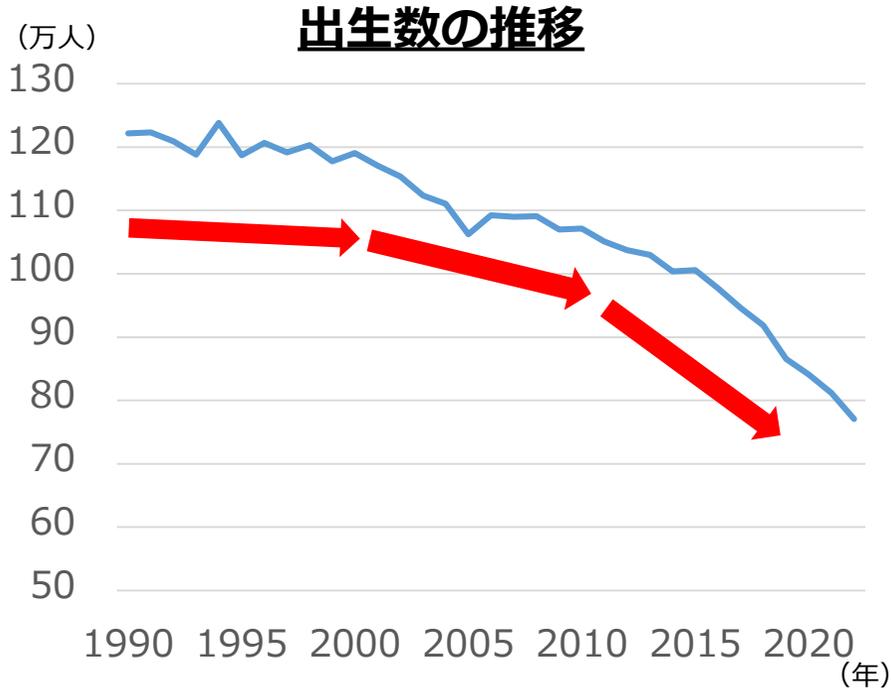
子ども応援社会推進監 野澤めぐみ

# R5年度こども子育て政策（国の動き）



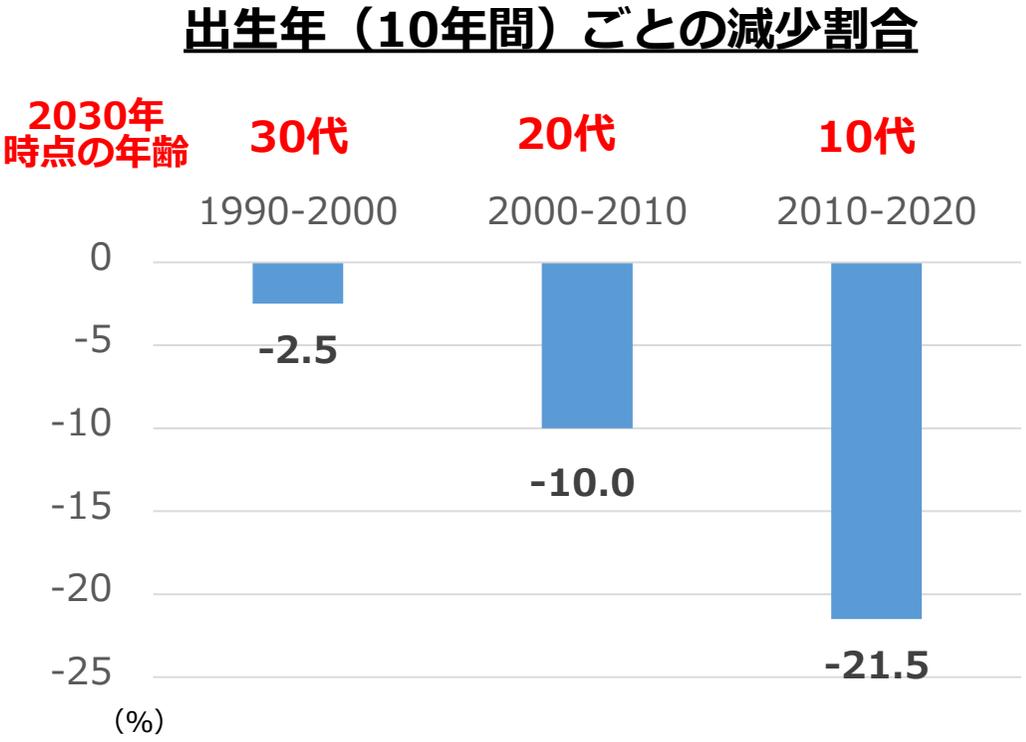
# 2030年は少子化対策の分水嶺（国の人口動態）

- 2030年代に入ると、我が国の若年人口は現在の倍速で減少し、少子化はもはや歯止めのきかない状況に。
- 2030年代に入るまでのこれから6～7年が少子化傾向を反転できるかどうかのラストチャンス。



↓ 上記年に生まれた子どもが30歳になる年

2020 2025 **2030** 2035 2040 2045 2050

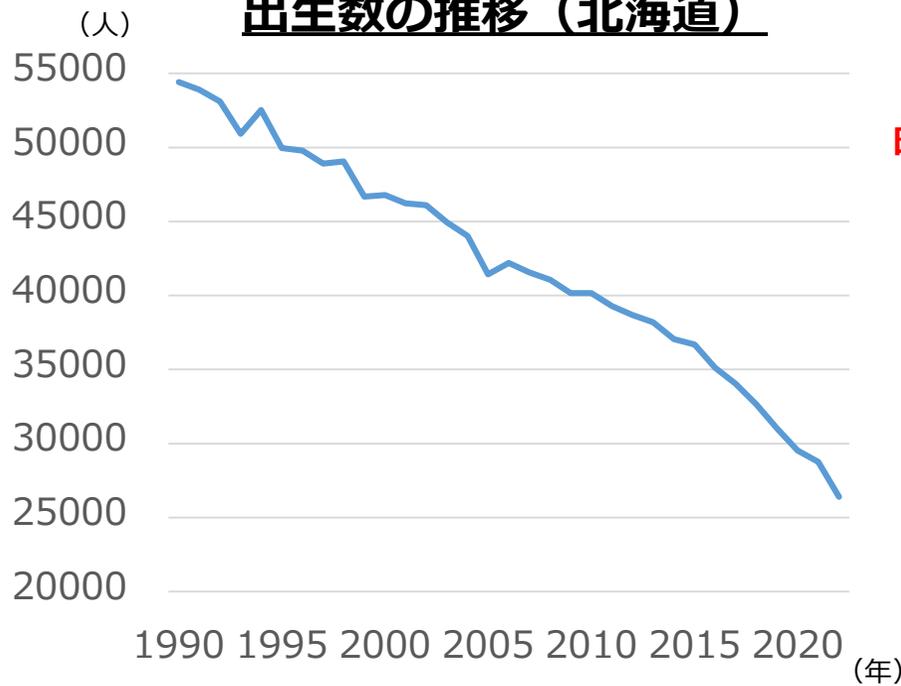


(資料出所) 首相官邸HPに掲載された資料を基に道にて作成。元データは厚生労働省「人口動態統計」。

# 同じ期間で見た場合の北海道の人口動態

- 2030年時点の道内の10代～30代の人口は、令和5年1月1日時点の人口と比べて、2割以上減る見込み（1990～2020年に道内で生まれた人口の流出がないと仮定した場合の数値）。
- 道では、出生数の減に加えて、道外への人口流出も課題。

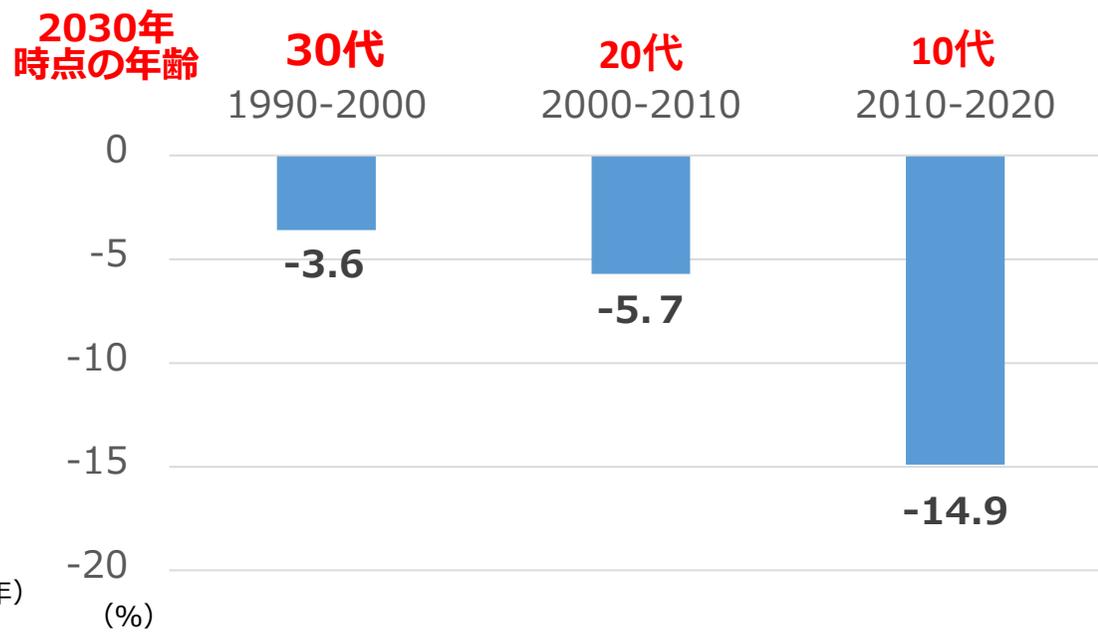
**出生数の推移（北海道）**



↓ 上記年に生まれた子どもが30歳になる年

2020 2025 **2030** 2035 2040 2045 2050

**出生年（10年間）ごとの減少割合（北海道）**



※住民基本台帳に基づく人口（令和5年1月1日現在、総務省）と比較した数値。  
 ※1990～2020年生まれの人について、道外への人口流出・道内への人口流入がないと仮定した場合の数値であることに留意が必要。

# こども未来戦略方針（令和5年6月13日閣議決定）

## 基本理念

- 1 若い世代の所得を増やす
- 2 社会全体の構造や意識を変える
- 3 全てのこども・子育て世帯をライフステージに応じて切れ目なく支援する

## Point1

### 経済成長実現と少子化対策を「車の両輪」に

#### 経済成長の 実現

持続的で構造的な賃上げと  
人への投資・民間投資

#### 少子化 対策

経済的支援の充実

若者・子育て世代の  
所得を伸ばす



#### 少子化対策の財源

徹底した歳出改革等で確保

予算（公費）の節約効果、社会保険負担の軽減の効果を活用し、  
国民に実質的な追加負担を求めることなく、支援金の枠組みを構築する。

## Point2

### 「3兆円半ば」の規模

## Point3

### スピード感

2030年代  
初頭までに **倍増**

**5割以上  
増**

こども家庭庁  
予算

兆円  
+ 3  
半ば

大宗を3年で  
実施



こどもひとり当たりの  
家族関係支出で

OECDトップの  
スウェーデン  
に達する水準



今年度  
から

出産育児一時金の引き上げ  
0～2歳の伴走型支援など

来年度  
から

児童手当の拡充  
「こども誰でも通園制度」の取組など

さらに

高等教育の更なる支援拡充  
貧困、虐待防止、障害児、医療的ケア児支援  
を前倒し

# こどもまんなか応援サポーター概要

【5月2日スタート 随時活動参加募集】

## 1 こどもまんなかの趣旨に賛同する。

こどもまんなか社会実現に向けて、賛同した方・団体メンバーご自身がこども若者に対して何ができるのかを考えるきっかけづくり。

### 「こどもまんなか」

こどもや若者の意見を聴き、その意見を尊重し、こどもや若者にとってよいことは何かを考え、自分ができるアクションを実践していきます。  
どんなこどものことも考えていきます。

## 2 サポーターご自身が考える「こどもまんなか」なアクションを実行する。

こども・若者に意見を聴き尊重した上で何ができるか、の答えはさまざま、正解はありません。それぞれにできる、こどもまんなかに向けたアクションをぜひお願いします。

### ※ アクション例

- ・「こどもかいぎを開いて、こども・若者の意見をきいて〇〇に反映してみた」
- ・「電車の乗り降りで、ベビーカーを優先する」 ・「トイレの行列など、子連れに順番譲っている」
- ・「荷物を持ってるお子さん連れに、ドアあけてあげる」 ・「お店に子連れ優先席つくった」

## 3 ご自身・団体のアクションを発信したり、地域社会に広く参加を呼びかける。

SNS(Twitter、Instagram等) やYouTube上でそれぞれのアクションを #こどもまんなかやってみた をつけて発表。積極的な発信とアクションのご協力をお願いいたします。

こども家庭庁はリツイートやホームページでのご紹介等で拡散とみなさまのアクションの見える化を行います。

※ みなさんに使っていただける「こどもまんなかマーク」を、こども含めみなさんの投票により決定し作成。(夏予定)  
ホームページで届け出いただくことによりご活用いただけます。

# 「ほっかいどう こどもまんなか応援サポーター」の取組（1）

- 6月22日、知事が「こどもまんなか応援サポーター」就任を宣言。
- 北海道コンサドーレ札幌、北海道日本ハムファイターズ、レバンガ北海道の3団体にも、趣旨に賛同いただき、「こどもまんなか応援サポーター」として、選手の皆様などにSNS等で発信いただいている。

｜令和5年6月22日｜

ほっかいどう  
こどもまんなか  
応援サポーター  
宣言

本日、「こどもまんなか応援サポーター」になることを宣言いたします。



北海道コンサドーレ札幌公式   
@consaofficial

北海道コンサドーレ札幌はこども家庭庁「こどもまんなか応援サポーター」として活動することをクラブを代表して #宮澤裕樹 選手が宣言いたしました👏

こどもまんなか社会の実現に向けて、これからも様々なアクションを実践していきます!!

詳しくは👉  
[cfa.go.jp/top/](https://cfa.go.jp/top/)

#こどもまんなかやってみた  
#consadole #コンサドーレ



# 「ほっかいどう こどもまんなか応援サポーター」の取組（2）

➤ 社会全体で子育てする気運の醸成を図るため、全ての道立施設で「こどもファスト・トラック」（窓口での優先案内のほか、一部の施設で優先駐車場や授乳室の設置等）を進めている。

お子様を同伴している方などへの  
**優先受付のご案内**

お身体の負担を軽減するため、次の方を優先的にご案内しております。  
窓口係員へお申し出ください。

<該当する方>

- ・ お子様を同伴している方
- ・ 妊娠中の方

<お願い>  
優先受付を実施しているため、順番が前後する場合や受付までにお時間を頂戴する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

みなさまのご理解とご協力をお願いします



【優先駐車場】

**妊婦  
子育て世帯**

**優先**

# 企業や団体の皆様へのお願いと今後の取組

## 「ほっかいどう こどもまんなか応援サポーター」へのご協力をお願い



北海道の「こども  
まんなか」の  
シンボルマーク

- 一般の方が利用する施設や店舗等において、妊娠中の方やお子様連れの方の窓口での優先案内や優先駐車場の設置、授乳スペースの設置等の取組にご協力願います。
- こうした取組をハッシュタグ「#こどもまんなか やってみた」をつけて、SNSやYouTube上で発信ください。  
⇒ 「#こどもまんなか やってみた」の発信をこども家庭庁がリツイート等で拡散。各地の取組を全国的に見える化し、社会の空気を変えていこうという取組。

## 国・道の今後の取組

- 国では、7月22日に岸田総理出席の下、社会の意識改革（「こどもまんなかアクション」）のキックオフイベントを開催。今後、各地域でリレーシンポジウムを開催。
- 道でも、こども家庭庁と連携し、秋にシンポジウムを開催予定。

# 組織を挙げてのこども・子育て政策の推進

## 北海道こども政策推進本部の設置

- 6月末に知事をトップとする**北海道こども政策推進本部**を設置。
- 7月18日に第1回会合を開催し、知事から、**すべての道立施設で「こどもファスト・トラック」を実施**するほか、「**こども未来戦略方針**」のうち、**早期取組が可能なものを各部署で主体的に進める**よう指示。

## こども・若者の意見表明の推進

- 国では、こども・若者が政策決定過程に主体的に参加できる場として、「**こども若者★いけんぷらす**」を立ち上げ、小学生から20代までの参加者を募集中。
- 道でも、こども・若者の意見を広く聞く場の設置を検討。

## こども・若者の居場所づくりへの支援

- 国では、こども家庭審議会の部会で、**こどもの居場所づくりに関する指針の策定**を進めている。
- 少子化担当大臣が7月4日、新宿歌舞伎町のいわゆる「ト一横」を視察。視察後、必要な支援などの**実態調査**と、一時的にでも寝泊りできる場所の確保を含めた**新たな施策の検討**を表明。
- 道内でも、**こども食堂**や**学習・生活支援**、**安定した住まいのない若年妊婦の滞在先確保**など、民間団体が様々な形でこども・若者の居場所づくりを実施。国の検討状況を踏まえ、道の施策の方向性を検討。